

# 事業報告

(令和3年2月 1日から)  
(令和4年1月31日まで)

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及び成果

就任3年目の伊藤彰監督のもと始まった2021シーズンは、「勝ち点80、J1昇格」を目標とし、昨シーズン1試合平均1.19にとどまった得点力の向上に重きを置いたチーム編成を行いシーズンがスタートしました。

チームは、21節終了時点、勝ち点37で順位は5位と、勝ち点の積み上げが早い自動昇格圏内のチームとの差がなかなか縮まらなかったものの、シーズン開始時に想定した勝ち点80の積み上げが十分可能な状況でリーグ戦を折り返しました。この時点では、自動昇格圏内のチームとの力量に大きな隔たりがなかったこともあり、途中補強の費用でJ1に在籍する即戦力の外国人選手を獲得すべく積極的な交渉を行いました。しかし、結果として諸条件から合意には至らず、チームは、寧ろ現状のメンバーで勝利を掴み取る自信を手にしつつあるとの判断のもと、あえて補強は行わずに現有戦力で最後まで戦うという道を選びました。その後は、トップスコアラーの泉澤仁の長期離脱などのアクシデントもありましたが、チームは総力で戦い抜き、J1昇格の可能性が消滅した41節まで、選手たちは熱い戦いを繰り広げてくれました。結果はリーグ3位(23勝11分8敗 勝ち点80)と昇格まであと一歩という大変悔しい結果にはなりましたが、勝ち点80の達成と、若い選手の成長は、次シーズンに向けた大きな収穫となりました。

ホームゲームにおいては、昨シーズンに引き続き新型コロナウイルス感染拡大による制限付きの試合開催となりましたが、試合中止等はなく想定内の試合運営が出来ました。総観客入場者数は、90,824人(昨年52,182人)、昨年比+38,642人、また平均観客入場者数は、4,325人(昨年2,485人)昨年比+1,840人となり、昨シーズンと比較すると増加に転じました。しかし一方、シーズンシート会員数に関しては、制限を設けたうえでの全席指定販売とし、さらに販売期間を1月初旬で打ち切ったこともあり、口数は3,885口(昨年5,158口)と昨年比-1,273口、率としては約25%の口数減となり苦しみました。また、公式ファンクラブ「ヴァンクラブ」に関しても4,466口(昨年5,387口)と、昨年比-921口となり、シーズンシート入会者減に比例して同時入会者が減少したことが要因となり、約17%の口数減となりました。

アカデミーに関しましては、U-12の全日本サッカー選手権全国大会出場、U-15の高円宮杯サッカー選手権関東大会ブロック決勝進出、U-18のプリンスリーグ2部参入などの結果を残しました。ここ数年でU-18のレベルは一段と向上しており、関東大学

リーグに所属する大学に進学する選手も増加傾向にあります。2022シーズンは、トップチームからアカデミーを含めた包括的なマネジメントのもとで、今後は、アカデミー出身選手の成長をクラブの強化担当がよりしっかりと見守り、持続的な活動としてトップチームへの入団に導くというサイクルを確立して、他クラブにはない、甲府らしい育成型クラブとしての強みを発揮することが出来ればと考えております。

地域貢献活動に関して、クラブは2021年4月30日にJチームでは初めて「SDGs宣言」を公表しました。スポーツを通したSDGsへの組みとしては、「環境」「健康」「教育」「国際交流」の4つに重点を置き活動を行っております。

具体的には、食育活動、高齢者の健康イベントや就労支援施設との連携などの活動を実施したほか、「環境」においては、「スポーツ団体を対象とした環境評価の枠組みの構築と活用」に関する研究を東京都市大などと共同で行い、スポーツ団体における将来的なCO2排出量削減目標を設定するためのCO2排出量見える化の取り組みに力を入れました。

経営面においては、新型コロナウイルス感染拡大による悪影響を当初から読み込み、営業収入予算を昨年の営業収入に近い約12億円と予測しました。費用に関しては、チーム編成の段階から選手人件費の大幅な圧縮を図り、さらなる費用削減のため途中補強をほぼ行わなかったため、移籍等に係る費用も併せて選手人件費を前年比1億2千万円圧縮し、今期の黒字計上の最大の要因となりました。

最終的に、営業収入に関しては、グッズ販売の好調やリーグ終盤戦の入場料収入増などがあり12億9千百万円と当初予測を超えることが出来ました。また、支出における選手人件費や諸経費圧縮などの要因により営業利益を6千4百万円、経常利益を8千4百万円、当期純利益を6千7百万円計上する結果となりました。残念ながらJ1昇格という目標にはあと一歩及びせませんでした。大幅な選手人件費圧縮を行ったにもかかわらず、チームのクオリティを全く落とすことなくシーズンを戦い抜き、昨シーズン計上した純損失以上の利益を計上することが出来たことは、選手・スタッフに感謝するとともに、経営面における努力の結果であると自負しているところです。また、改めてヴァンフォーレ甲府を支えてくださる多くの皆様にも心から感謝を申し上げる次第です。

来期も、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今シーズン同様の営業収入が見込まれております。様々なリスクを想定しながらも、地域への貢献活動を継続的に続け、最大の目標であるJ1昇格が果たせるよう、チーム・フロント一体となり最大限の努力をまいります。

## 2021 明治安田生命 J2リーグ 順位表

J2リーグ終了時点

順位	チーム	勝点	試合	勝	分	敗	得点	失点	得失点差	ホーム			アウェイ		
										勝	分	敗	勝	分	敗
1	ジュビロ磐田	91	42	27	10	5	75	42	33	14	4	3	13	6	2
2	京都サンガF. C.	84	42	24	12	6	59	31	28	13	6	2	11	6	4
3	ヴァンフォーレ甲府	80	42	23	11	8	65	38	27	13	6	2	10	5	6
4	V・ファーレン長崎	78	42	23	9	10	69	44	25	11	6	4	12	3	6
5	FC町田ゼルビア	72	42	20	12	10	64	38	26	7	7	7	13	5	3
6	アルビレックス新潟	68	42	18	14	10	61	40	21	11	4	6	7	10	4
7	モンテディオ山形	68	42	20	8	14	61	49	12	10	3	8	10	5	6
8	ジェフユナイテッド千葉	66	42	17	15	10	48	36	12	7	9	5	10	6	5
9	FC琉球	65	42	18	11	13	57	47	10	10	6	5	8	5	8
10	水戸ホーリーホック	59	42	16	11	15	59	50	9	8	5	8	8	6	7
11	ファジアーノ岡山	59	42	15	14	13	40	36	4	6	5	10	9	9	3
12	東京ヴェルディ	58	42	16	10	16	62	66	-4	9	3	9	7	7	7
13	ブラウブリッツ秋田	47	42	11	14	17	41	53	-12	3	11	7	8	3	10
14	栃木SC	45	42	10	15	17	37	51	-14	4	7	10	6	8	7
15	レノファ山口FC	43	42	10	13	19	37	51	-14	6	5	10	4	8	9
16	大宮アルディージャ	42	42	9	15	18	51	56	-5	6	5	10	3	10	8
17	ツエーゲン金沢	41	42	10	11	21	39	60	-21	6	5	10	4	6	11
18	ザスバクサツ群馬	41	42	9	14	19	35	56	-21	5	9	7	4	5	12
19	SC相模原	38	42	8	14	20	33	54	-21	4	8	9	4	6	11
20	愛媛FC	35	42	7	14	21	38	67	-29	1	9	11	6	5	10
21	ギラヴァンツ北九州	35	42	7	14	21	35	66	-31	3	7	11	4	7	10
22	松本山雅FC	34	42	7	13	22	36	71	-35	5	7	9	2	6	13

## 2021 明治安田生命 J2リーグ 観客動員順位表

J2リーグ第終了時点

順位	チーム	ホーム数	平均(人)	合計(人)
1	アルビレックス新潟	21	10,879	228,452
2	松本山雅FC	21	6,154	129,226
3	ジュビロ磐田	21	5,968	125,329
4	京都サンガF. C.	21	5,202	109,239
5	モンテディオ山形	21	5,082	106,722
6	V・ファーレン長崎	21	4,956	104,072
7	ヴァンフォーレ甲府	21	4,325	90,824
8	大宮アルディージャ	21	4,311	90,527
9	ファジアーノ岡山	21	4,153	87,216
10	ジェフユナイテッド千葉	21	4,068	85,437
11	栃木SC	21	3,861	81,078
12	東京ヴェルディ	21	3,246	68,171
13	レノファ山口FC	21	3,011	63,223
14	ギラヴァンツ北九州	21	2,974	62,455
15	水戸ホーリーホック	21	2,696	56,625
16	町田ゼルビア	21	2,578	54,128
17	ツエーゲン金沢	21	2,533	53,203
18	SC相模原	21	2,372	49,802
19	ブラウブリッツ秋田	21	2,097	44,032
20	ザスバクサツ群馬	21	2,082	43,732
21	愛媛FC	21	1,854	38,935
22	FC琉球	21	1,618	33,981



## シーズンシート・ファンクラブ会員数

2021シーズンシート会員	3,885口
2021ファンクラブ会員	4,466口
2020シーズンシート会員	5,158口
2020ファンクラブ会員	5,387口

## 選手、スタッフ、フロント業務一覧

項目	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
イベント参加 (選手、スタッフ、マスコット)	148回	131回	121回	137回	81回	44回
サッカー教室	150回	152回	166回	159回	98回	128回
交流活動 (施設訪問等)	11回	8回	8回	8回	2回	2回
巡回教室 (スポーツ教室、夢、ご飯のチカラ、仕事図鑑)	40回	45回	35回	24回	20回	110回
巡回ヴァンくん体操	31回	33回	26回	15回	6回	3回
介護予防事業	15回	15回	15回	82回	74回	40回
講演会/講習会/講話	32回	26回	36回	33回	21回	20回
関連団体行事	112回	112回	114回	109回	93回	55回
クラブ直轄行事	37回	38回	37回	24回	8回	26回
職場体験/インターンシップ (受入人数)	54回	57回	42回	28回	6回	3回
総合計	630回	617回	600回	619回	409回	431回

# 経営状況の推移

(株) ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ

令和4年1月

## 損益計算書

(単位：円)

科目	平成28年 2016年(J1)	平成29年 2017年(J1)	平成30年 2018年(J2)	令和元年 2019年(J2)	令和2年 2020年(J2)	令和3年 2021年(J2)
<b>営業収入</b>	<b>1,522,951,118</b>	<b>1,727,201,556</b>	<b>1,511,261,821</b>	<b>1,454,917,359</b>	<b>1,228,880,631</b>	<b>1,291,863,131</b>
入場料	124,754,997	143,093,839	90,486,768	90,004,086	42,872,602	44,042,850
広告料	736,548,033	774,065,439	759,704,698	799,610,444	724,982,475	717,627,727
シーズンシート・ヴァンクラブ	216,809,090	210,032,717	206,662,324	195,749,862	66,590,306	153,028,234
J配分金ほか	209,342,440	463,909,895	306,127,811	165,447,151	172,667,696	185,225,932
その他収益	235,496,558	136,099,666	148,280,220	204,105,816	221,767,552	191,938,388
<b>営業費用</b>	<b>1,499,019,564</b>	<b>1,689,213,576</b>	<b>1,500,402,433</b>	<b>1,460,252,199</b>	<b>1,278,016,746</b>	<b>1,227,456,828</b>
チーム関係費	946,901,094	1,091,404,234	961,922,514	903,867,321	781,626,966	652,472,887
試合運営費	87,367,187	105,709,821	118,416,941	104,123,720	74,681,276	107,018,500
クラブ運営費	464,751,283	492,099,521	420,062,978	452,261,158	421,708,504	467,965,441
<b>営業利益</b>	<b>23,931,554</b>	<b>37,987,980</b>	<b>10,859,388</b>	<b>-5,334,840</b>	<b>-49,136,115</b>	<b>64,406,303</b>
営業外利益	7,713,875	9,294,536	8,182,030	10,151,759	31,726,110	25,633,623
営業外費用	13,958,393	10,484,949	8,374,152	7,473,941	4,581,627	6,063,593
<b>経常利益</b>	<b>17,687,036</b>	<b>36,797,567</b>	<b>10,667,266</b>	<b>-2,657,022</b>	<b>-21,991,632</b>	<b>83,976,333</b>
特別利益	1,088,800	0	84,669	0	0	0
特別損失	112,920	3,623,571	0	1	0	0
税引前当期純利益	18,662,916	33,173,996	10,751,935	-2,657,023	-21,991,632	83,976,333
法人税及び住民税	6,837,245	10,155,732	3,935,022	297,255	297,203	16,751,239
法人税等調整額	4,323,658	3,537,385	5,676,911	1,655,826	30,378,337	0
<b>当期利益</b>	<b>7,502,013</b>	<b>19,480,879</b>	<b>1,140,002</b>	<b>-4,610,104</b>	<b>-52,667,172</b>	<b>67,225,094</b>
過年度税効果調整額	0	0	0	0	0	0
<b>繰越損益</b>	<b>-117,452,939</b>	<b>-97,972,060</b>	<b>-96,832,058</b>	<b>-101,442,162</b>	<b>-154,109,334</b>	<b>-86,884,240</b>

## 2022 シーズン目標

○ シーズンシート会員数

4,000 名

○ ヴァンクラブ（公式ファンクラブ）会員数

5,000 名

○ 平均観客動員数

6,000 人（前年度実績 4,325 人）

○ 広告料収入

7 億円（前年度実績 7 億 1,700 万円）